

松桜会報

No. 39

駒場高等学校同窓会会報 1984. 7. 5

財団法人 駒場松桜会
〒153
東京都目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校仰光寮
TEL (466) 7579
振替口座東京9-2846

名流に応わしい永続的な 発展をめざして体当たりを!

学校長 野 重 陽
松桜会顧問 細 野 重 陽



教育就中学校教育に関し、国内
朝野挙げて躍り出ている。国内
内閣に臨教審を設置しようとする
政府の対応は、この国民的関心の
高揚に基づくものであります。上
文部省の高校入試改善協議は近
同一期目同一問題のしぼりの緩和



理事長就任のごあいさつ
24 西 宮 田 陽 子

青葉のすがすがし初夏がま
りました。会員の皆様ご機嫌溜
りしてお過ごしのことです。松桜
会も創立六十周年から早くも二度
目の春過ぎました。
この度久保理事長のご高論によ
り顧問になられ、後任理事長をお

各高等学校で学ぶに
適性を有する者を選抜する。とい
う方向で成案を編めるようです。
一方本都の中卒者数は、昭和六
年には十五万人をピークに六九年
には十万人に激減すると推計され
ています。従って単純計算すれば、
生徒千人規模の学校五十校
が不要になるわけです。此事と
より基本的には二世紀を担う人
材育成をどうするか、とりわけそ
うの中で高等教育の改善が中心命題
となるであろうと言ふ見地から都
立高等学校で学ぶに
適性を有する者を選抜する。とい
う方向で成案を編めるようです。
一方本都の中卒者数は、昭和六
年には十五万人をピークに六九年
には十万人に激減すると推計され
ています。従って単純計算すれば、
生徒千人規模の学校五十校
が不要になるわけです。此事と
より基本的には二世紀を担う人
材育成をどうするか、とりわけそ
うの中で高等教育の改善が中心命題
となるであろうと言ふ見地から都

引受けすることになりましたが、
松桜会の発展のために三十余年間
の理事の経験を活かして微力なが
らつての会員も年々多くなつてまい
ります。この度若い年
代の駒場出身の方数名、ご推薦
により理事、評議員にお仲間入
りしていただくことになりました。
会の苦難時代に愛校心一すじで
会を守りつづけて下さつた先輩の
方々のお力によって仰光寮が今日
まで保存保持しておりますので、

先輩の方々の行跡精神も大切に
して歴史ある伝統はいつまでも残
してまいりたいと思つていますが、これ
からの会の運営については時代と
共に変わることと息をいすので、
進歩に順応していくために若い方
々の創造性のあるお考えが必要で
ございます。
明治大正昭和と三代に備をけ
ますには、それぞれの時代の方
々のご理解ご協力願ひあひ思ひや
りの心によっての和が大切と存じ
ます。将来の時代を引きついで
いただく方に安心して橋渡しのお
役を果たせす今から心から心け
たく思つておりますが、松桜会が
よりよく発展していく為、会員

立高校関係者が自ら作り出す気概
を持つことと信じます。
即ち私も教員一人一人が、自
ら顧みて、天下衆人をして驚異さ
せるような立派な教育を果敢と
いくならば、自ら世の需要に集ま
り、名流後継の事は成就すると考
えます。
温故知新、古き良き時代、第三
駒場と天下に令名を馳せたその頃
教師達は文字通り体当たりで教育
したと言います。源流は此処に有
る今日男女合わせて三〇九名の
生徒を我々教職員七十有余名が、
緊要一帯体当たりで指導すれば、
それは必ずや生徒の勳を呼び、
そしてその輪は家庭から社会へと
拡がっていくであろうと信ずるも
のであります。

の皆様のご支援ご協力をお願い申
し上げます。
松桜会の和はすばらしいとい
言葉を目に致しますが、これは母
校愛の絆の強さを物語るもので
ございます。第三駒場の和を今後
益々かたくして、温故知新を軸に
日本で名のあつた松桜会に
てまいりたいと思つて存じます。各支部
の諸君のご活躍と支部長の方々の
ご協力を厚く御礼申し上げます。
会も会のお集まりを盛んにし
ていただきます。母校に愛情をそ
じて交際の絆をより強く、松のみどり
の緑にいつまでも松の花の様に美
し松桜会の栄えますことをお祈
り致して就任ご挨拶とさせていただきます。

先輩の方々の行跡精神も大切に
して歴史ある伝統はいつまでも残
してまいりたいと思つていますが、これ
からの会の運営については時代と
共に変わることと息をいすので、
進歩に順応していくために若い方
々の創造性のあるお考えが必要で
ございます。
明治大正昭和と三代に備をけ
ますには、それぞれの時代の方
々のご理解ご協力願ひあひ思ひや
りの心によっての和が大切と存じ
ます。将来の時代を引きついで
いただく方に安心して橋渡しのお
役を果たせす今から心から心け
たく思つておりますが、松桜会が
よりよく発展していく為、会員

総会の記

福間 9東 久保 しげ
春風に桜吹舞う四月二十二日 休暇、そのあと旧教頭後援謙先生

なつかしい想ひ出

年を忘れて三十年

9東 久保 しげ



から広島支部をつくり幹事として 毎年二回の同窓会、殊に戦前は興
と合同で多い時は四十名近い時も
ありましたので春秋の同窓会も盛

浴び顔に少しの火傷と左半身打撲
傷位で助かりました。戦後再び東
京に帰りましてから皆様のおすず

久保しげ様への感謝のことば

一こ勇退させて！



故宮川千代様を偲びて

この慶理事長久保しげ様が九十
歳のご高齡で勇退されて勇退にな
りました。福間として会をお力添

◆新入会員の声◆

駒場

六ホーム 村田 保壽
卒業した今、母校が駒場である
ということを知り思っている自

クラブ活動を通して学んだことが
スになっていくのが本当にたく
さんありました。
部活動をやることで、努力と、

59年度職員異動

(敬称略)

◇ご退職

(59年3月)
岩淵 育男
鈴木 茂

◇ご転出

豊田 良雄
牧瀬伸一郎
竹中 光子

◇ご新任

浅羽礼子 (英語) 都立大附属高校より
今井 洋 (数学) 都立明治高校より
小野啓一 (物理) 都立船城高校より

そして駒場で過ごした三年間は
これから先まだまだ成長して行か
なればならない私を、何かの形

一月四日に老衰の為、九十一歳
の高齢で他界遊ばされました
でお知らせ申し上げます。ご在任

同窓生の声

ここ数年、毎年四百名近くの卒業生を選び出して... 同窓生の声... 野崎子さん、心身障害児の治療にあたられて...



中央区にて歯科医院開業、趣味としてダンス



シナリオライター

邪の道に魅入られて

41北 大野 肇

第三高女時代、当時、新しく建てられた体育館の一室、クラシックで上演する劇を観習している時...

踊り憑かれて 駒5-5 田嶋紀一郎 小生もともと好きだったダンス...



聖母の騎士 クリニック所長

師あり

40中 秋山 泰子

実に見事に曲仕終わ。たのである決して不自然でなく刻づけられた...



外務省員の妻

ののつゝ勤務先であってみれば使わぬ間となく今年三月、と...

三、四、五年を、娘はニューヨークの小さな私立の女子校で過ごし...

今日と参集の方の大部分は私を
存じないと思いますので、自己
紹介させていただきます。
昭和19年11月1日に、湘南学院
（現高校）から転任して、昭和38
年まで厄介に転任して、最後の四年
間は教頭をいたし、筑波高校長に
転出いたしました。
そこで本日は戦争を境にして、
麻布からこちらへ移ってきて、今
日の様な、駒場 になったいき
つでもお話ししたいと思います。
19年11月に着任した時、当時の
校長は有原先生でした。スフで出
来た国民服に国民帽をかぶって紹
介されました。生徒さん土下
ラ服でしたが、下はダダダ
のモンペだっただけです。生徒た
ちは学年毎に工場に勤労奉仕に出
かけていました。飛行機の部品を
作ったり検査をしたり、大倉撫子
と戦争の為に増産の一端を担って
いました。校内では三年生だけが
教室を工場のようにして、部品を
作っていました。私は英語教師な
のですが、専ら生徒の健康管理を
していました。
昭和20年5月23日の晩、校舎の
北側に焼夷弾が落ち、またく間に
に燃え、体育館と仰光寮だけが残
りました。当時私は家族を田舎に
疎開させた妹の嫁先の四合に居候
し、麻布まで歩いて通っていました。
24日の朝、六本木の坂のどく
ろで、生徒がクシク泣いてくる
ので聞いてみると、学校が焼けち
やっただけという。私も現場に茫然

第三から駒場まで

元教頭 渡 辺 謙

と立ちすくんでしまいました。
仰光寮に対する観念は、今とは
格段の差がありました。もし焼け
たりしたら、校長はじめ初年度の
でした。向があつても守らねばな
らぬ。そこで職員が泊まり場とい
うことで、私も含め四名で宿直を
しました。一日おいて26日の晩に、
大空襲があり翌朝まで燃え続けま
した。近くまで火が来ましたが、
手押しポンプで水を汲んではんば
りました。仰光寮だけボーンと建
てました。学校としての体制は
なくなつた同校でした。それ
からは空襲はほとんどありません
で、妹の家も焼けてしまいました。

けない。二人大事になりました
その時、今でいうPTAに、七人
の侍、という熱心な方々がおられ
た。その中のお二人はアメリカから引
きつけてこられた方でしたが、掛
合でみるとG.H.Q.に行つて
くたさったんです。どこから調達
されたのか、お二人と振袖を持
て行つて、心から、第三の必要
性を強調していただき、もう少し
時間をやうやうということになりま
した。余裕を与えられたことが、
ともかく校舎がなければ廃校にな
るといふので、毎日のように仰光
寮で職員会議を開いて頭をひねり

所を探することに反対され、校長も
頭を悩ましておられました。広い
ところを三三三、陸軍大学、陸軍
管理学校など、
今のごときは、しつう兵第一連
隊だったのです。父兄の方へ復
員業務を取り扱っているところが
あり二棟使っているから、そのう
ち一つをなんとか譲ってもらた
らうか、同じ東京のものだし、
と言われ、私を含めた三人の先生
が出かけて行きました。見せて
らったんです。たまたま見せて
もらったわけがないと校長に
報告しました。そうしたら竹中
の山崎さんが「今頃そんなこと言
ったら絶対ありません。改造す
れば入れるかもしれません」と見
に行かれ、結局借賃の内源を改
造して、教室に使えるようにして
いただきました。本当は普列小学
校が入ることになっていたそう
ですが、普列小に関係のあった齋原
吉重郎氏が、第三の苦境を聞かれ
かわいそうだから譲ってもらうと
言ってくれました。たまたま
なるほど改造すると何百人かの
生徒が入りました。今の状態は
は想像できません。ところが、家族
が残り、職員会議で「駒場」
が決まりました。このころの我々と生徒さんの間
は、ある面で親子以上のもの
としましては、どんなところでも
だ。この学校をなんとか立てて
あげたいという意気が、言わず
語らずの中にあつたのです。

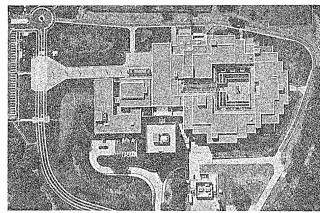
生涯学習の場 「歴博友の会」のお誘い

菱 刈 隆 永

千葉県佐倉市の厩佐倉城のあと
に、国立歴史民俗博物館ができた。
な歴史学・考古学・民俗学の
三分野の研究と協力の場として、わが
国の歴史と文化の展示が行われて
います。
昨五十八年三月の朔日以來、好
評をえつてに入館者は六十万人
をこえました。小学生・中学生・
高校生それぞれP.M.A.、大学
生の研究グループ、また熟年グル
ープの見学と老若男女を問わない
盛況です。

私は、昨年三月に三十五年半か
かってやっと高校を卒業しました。
そして、昨春秋に発足した国立歴
史民俗博物館友の会の仕事をし
ております。駒場高校在籍二十六年
余の間、たのしい生活を送って
ただいたことは、皆様のおかげと
深く感謝いたしております。昭和
五十六年五月の松桜会総会の折に
生涯教育について話をさせていただ
きました。その後、駒場の卒業
生を対象にフタケア一日史
学を行い、経験を通して、生涯
教育ではなくて、生涯学習でなけ
ればならないと考えました。
そして、この国立歴史民俗博物
館（以下歴博といふ）を生涯学習
の場として利用しようとおす
めらしく思っています。

国立歴史民俗博物館案内

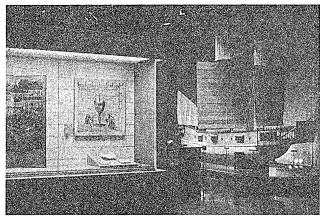


- 【開館時間】
●AM 9:30-PM 4:30<入館はPM 4:00まで>
【休館日】
●毎週月曜日<ただし、日曜日または月曜日が国民の祝日の場合は火曜日>
●年末・年始<12月27日-1月4日>
【入館料】団体様は20人以上
●一般 <個人>250円<団体>200円
●高校・大学生 <個人>150円<団体>120円
●小・中学生 <個人>100円<団体>80円
●図書室 入館した方は展示資料に関連した参考図書2,000冊をご利用いただけます。

- 【交通機関】
●国鉄利用の場合 東京駅から総武本線佐倉駅 <約60分>下車、バス約15分
●京成電鉄利用の場合 京成上野駅から京成佐倉駅 <約60分>下車、徒歩約15分

「国立歴史民俗博物館」

について



国立歴史民俗博物館は、昭和56年4月に国立大学共同利用機関として設置された新しい構想の研究博物館で、我が国の歴史・文化を総合的に究明する歴史学、考古学、民俗学の3分野に関する研究機関であるとともに、その研究成果を、常設の総合展示や企画展示を通して内外の人々の観覧に供する、国立の博物館です。

この博物館では、研究活動等と併せて、我が国の歴史資料、考古資料及び民俗資料を収集・保管しています。

そのなかには国の文化財として価値の高い実物資料はもちろん、それらの複製や調査研究に基づく復元模型、あるいは図書、写真、フィルム等が含まれておりこれらの資料を用いて、我が国の歴史と文化を複層的・立体的に展示しているほか、我が国の歴史と文化の普及等に関する各種の事業を行っています。

同期会だより

卒業五十周年会

昨年十月七日、二十九回卒業五十周年記念の学年会を、中級の三島様のお話で麻布島井坂の園際文化会館で開きました。



お迎えして、また地方から上京された方も多く大変な盛況でございました。出席者は、東郷二十

三十年ぶりの同期会

松桜会観劇会のお知らせ

日時 10月11日(木) 開演 午前11時 開演 午前11時30分
場所 三越劇場 (日本橋本店本館6階)

演目 「女優」(松井須磨子の一生)
原簿 渡辺淳一 演出 津川雅彦
出演者 朝丘雪路 長門裕之 他

- 松桜会事業としていくらかでも収益を上げる為に三越劇場以外には、ございませんのでこの点ご理解の上、ご協力をお願い致します
●この記事をもってご案内と致します。
●級幹事及び評議員は少なくとも2枚はお引き受けくださいませ。
●申し込み方法
個人でも級でもまとめて結構ですが、必ず集書でお願致します。
●お切り
9月10日(月)

58年度母校生徒会 各部対外活動状況

Table with multiple columns listing sports and activities for various schools. Includes categories like 陸上競技部, 水泳部, 体操部, and 山岳部. Lists schools such as 女子仰光リレー, 女子仰光メドレーリレー, etc.

最近4年間の大学合格状況および就職状況(保体科を含む)

Table showing university admission and job status for the last 4 years. Columns include university names and counts for each year (58, 59, 60, 61).

昭和58年度会計報告

収入決算額	7,032,516
支出決算額	5,796,428
差引残高	1,236,088

【収入の部】

科目	58年度予算額	58年度決算額	過不足	58年度予算額	59年度予算額	増△減
① 管理収入	5,295,000	6,000,477	705,477	5,295,000	5,487,000	192,000
新入会費	1,245,000	1,245,000	0	1,245,000	1,257,000	12,000
年会費	4,000,000	4,725,800	725,800	4,000,000	4,200,000	200,000
銀行利息	50,000	29,677	△20,323	50,000	30,000	△20,000
② 事業費	330,000	379,490	49,490	330,000	270,000	△60,000
親割利益	300,000	361,490	61,490	300,000	250,000	△50,000
雑収入	30,000	18,000	△12,000	30,000	20,000	△10,000
③ 繰越金	652,549	652,549	0	652,549	1,236,088	583,439
合計	6,277,549	7,032,516	754,967	6,277,549	6,993,088	715,439

【支出の部】

科目	58年度予算額	58年度決算額	過不足	58年度予算額	59年度予算額	増△減
① 管理費	4,370,000	4,126,220	△243,780	4,370,000	4,470,000	100,000
人件費	1,500,000	1,412,920	△87,080	1,500,000	1,500,000	0
会議費	150,000	78,770	△71,230	150,000	150,000	0
総会費	100,000	105,725	5,725	100,000	120,000	20,000
交通費	200,000	202,080	2,080	200,000	200,000	0
通信費	1,500,000	1,459,580	△40,420	1,500,000	1,500,000	0
渉外費	350,000	356,375	6,375	350,000	350,000	0
消耗品費	270,000	210,770	△59,230	270,000	250,000	△20,000
基本立	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0
退職積立	100,000	100,000	0	100,000	200,000	100,000
② 事業費	1,700,000	1,570,208	△129,792	1,700,000	2,230,000	530,000
報集費	1,000,000	902,150	△97,840	1,000,000	1,200,000	200,000
編集費	200,000	200,000	0	200,000	△200,000	△400,000
名簿管理費	200,000	200,000	0	0	500,000	500,000
奨学費	200,000	200,000	0	200,000	※300,000	100,000
奨励費	250,000	250,000	0	250,000	200,000	△50,000
幼稚園寄費	50,000	18,048	△31,942	50,000	30,000	△20,000
③ 予備費	6,277,549	100,000	△6,177,549	207,549	293,088	85,439
合計	6,277,549	5,796,428	△481,121	6,277,549	6,993,088	715,439

※ 30万円の中、20万円は生徒会へ寄贈、10万円は積立てる。

(1) 基本金積立金

繰越金	6,912,504 (57年度末までの積立金)
銀行利息	533,593
58年度積立金	200,000
合計	7,646,097

(2) 奨学費積立金

繰越金	1,557,446 (57年度末までの積立金)
銀行利息	89,764
58年度積立金	100,000
合計	1,747,230

(3) 退職積立金

繰越金	204,121
銀行利息	11,743
58年度積立金	100,000
合計	315,864

(4) 名簿会計 (入金)の部

振替	6,488,100
現金	261,400
広告料	587,000
積立(利息共)	2,084,272
58年度積立金	200,000
合計	9,620,772

昭和59年度松桜会予算

収入予算額	6,993,088
支出予算額	6,993,088

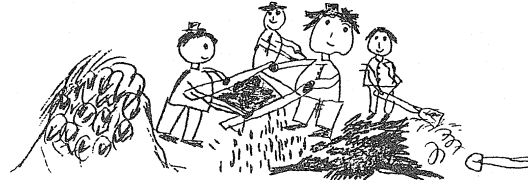
幼稚園だより
耕すこと育てること

園長 32南 鹿野 京子

「こまばよらえん きょうな
ら」それは三月に根立ゆくり子
もたのひとりひとり、心に残
る園生活の思い出を語る卒業記念
文集です。その中の「はたけのし
ごと」のひとつを、

「はたけをつくるときは、ふた
りくみで、シャベルで土の出をど
んどんほって、バケツにいっぱい
いれてふる。いまではこんだ。ふる
うきもふたりで力をあわせてや
った。土をいれるのはほとんど
いれて、はこびとほとんどは
こんで、ふるうひとはほとんどふ
るって。ふるの音で、はこびふ
がふるうひとなって、ふるって
たひとが土をいれるひとなって
いれてたひとがはこびひとなっ
て、交替でいっばいやった。そし
てふかふかのたけになった。ピ
ーマンとなすとトマトとかはちや
をうえた。おいしいのがなればい
いなあとおもった。

「はくは八月がお誕生日なんだ
よ。八月のお誕生会のおとき、はた
けでたれたなすとかはちやとピ
ーマンをたべた。なすははくちらに
きって水の入っているポリにい
れたの。お庭の銀杏の木の下に、
コンクリートブロックをかまどと、
ふたつつくって、木をやして、



おつゆをつくらせて、その中になす
とおそうめんもいれてもらっ
た。小さい組もいっしょに芝生にすわ
ってたの。かほら、とピーマ
ンのでんぶもたべた。大きい組
だけ、おまけもたべた。すくひと
いしかた、トマトは台風のとき
サラダにしたの。はたけの野菜は
そのときだけじゃなくて、何回も
たべた。

「あ、たけのおへやでそでた
たねいもを育てた。おいもから
たくさん葉をみたら。おいもから
た。それを一本ずつはさみでき
た。履上でもおとりが、ひとりが土
をほって、もうひとりがうえた。
はたけは土だけだ。たけど、お
いもとき砂をまぜた。土の中がふ
わふわになる。おいもが大き
なりやすいの。

「運動会が終わってすごした
らおいもを育てた。はたけが草
の上までひいてた。はたけはき
らないで、はたけ、シャベルでやる
らおいもがきたりするから、指
は、おとりは、おとりは、おとりは、
かでそこなた。ほんとうにあ
いのかとおもっていたら、あか
いのがみえてきた。ながいおいも
で二個つなげていた。

園庭の一隅のさきやかな畑から
の収穫は、昭和五十八年度親子
三二個、ピーマン二六個、トマ
ト七七個、甘藷約一〇疋、今年も
また貴重な体験のみのりを期待し
ております。

松桜会カルチャーセンター(?)へ
お出かけください

「枕草子」を読む会

母校で園部をお教えたいただいた
35東佐藤節子先生を聞かぬのは楽し
い勉強会です。

毎月一回、午後一時から三時ま
で、会費は一回五百円。

九月から再び始まりますが、確
日、その他詳しいことは、駒3
3の伊藤節子さんの031掛69
89にお問い合わせてください。

木曜会コーラス

駒場高校の卒業生を主体として
発足した合唱団「木曜会」も十四
年目を迎えました。歌が好きで集
まった者ばかり、指揮者の坪野
牧さん(駒2)は「すべりもの
がなくなると時、人間のハート
にだけが残った経験を持つ戦中派
は、コーラスがやめられず、歌が
悪くても歌える喜びが今日も歌い

会員計報

寺島以登代先生が昭和五十
八年七月二十三日逝去(行
年九二才)大正六(昭和
十六年までの約二十五年間
家庭を担当されました。
謹んで御冥福をお祈り申上
げます。

松桜会新役員

- 理事 道子(駒1)6
理事 徳永 哲彦(駒16)7
評議員 染谷 賢治(駒1)7
顧問 藤岡 達也(駒6)2
川井 邦子(駒6)2
中島 俱子(駒6)2
田村 敦子(駒1)8
田村 みち(引退)
- 監査 城戸 みち(引退)

年会費納入のお願い

松桜会会費は1ヶ年1,000円でございます。
ご卒業後11年目より会費をお納めいただくことになっ
ています。

今年は「第三」13回までの方は会費納入は結構です。
納入方法は個人でも(振替使用)、級でまとめたいた
いても、級幹事のご判断にお任せいたします。

会費収入の約半分は駒場卒の方のものですが、会員
の数からいっても尚一層のご協力をお願いいたします。

【出金の部】

印刷所支払い	7,555,150
編集費	832,633
(人件費・補費共)	333,000
合計	8,720,783

諸証書書類と帳簿照合の結果、取支とも正確に執行されていること
を証明します。
昭和59年4月9日
監事 田辺 繁雄 印
岡 博子 印

母校学園祭のお知らせ

九月二十二日(土)
二十三日(日) 二日間
後輩の活動を、ご覧になって励まして下さい。

4月11日	新田校長先生歓迎会	仰光寮
4月14日	定例観劇会	夢二さすらい人 三千元 15枚
5月22日	評議員会	57年度決算報告 58年度予算審議
5月8日	総会	場所母校生徒ホール午後一時三時会場なし
5月9日	新田校長先生のご挨拶	生徒会へ十万円贈呈 議事
5月9日	鹿野園長の駒場幼稚園の現況報告	一部を終了
5月9日	休養の後二部は30東八賀道先生の講演出席者八十余名	
5月9日	総経費十五万七千七百円余	
6月9日	定例観劇会	芸術座 蝶・姑 六千二百円 19枚
7月6日	定例観劇会	芸術座 ロミオとジュリエット 七千二百円 13枚
7月6日	定例観劇会	三越劇場 紅花物語 三千元 17枚
10月6日	秋の観劇会	帝劇 孤愁の岸 八千円 17枚
11月6日	名古屋章他	純益三六万一千四百九〇円
11月19日	評議員会	規約についての相談
2月9日	定例観劇会	芸術座 おせん 七千元 15枚
3月6日	定例観劇会	三越劇場 花菱菅道仲公演 三千元 20枚
3月6日	母校卒業式	理事出席
3月6日	定例観劇会	芸術座 香華 七千円 20枚

仰光寮の 使用規定

【仰光寮】
午前十時午後四時 日曜・祭日は使用禁止
お茶代 一人百円
ご使用希望の方は学校事務室 (46) 二四八へ直接お申し込みください。
仰光寮への電話は月曜日だけ、他の日は誰もおりません

58年度駒場松桜会行事

松桜会よりのお願い

- ①会あてにご意見や貴重な参考資料をお送り下さる方がありますが、必ずご記名をお願い致します。
- ②創劇会に代わる事業 (収益を見込める) に対してのご意見をお待ちして居りますが、特に駒場卒の方にはお願い致しますが、会との連絡役をして下さる方を各学年より1~2名御推薦下さい。同期会をなさった学年は、必ず、本部にお知らせ下さい。会報に載せます。
- ③名簿 (送料共3,300円)、八十周年記念誌 (送料共1,300円) の残部がまだたくさんございます。御申込みの際は必ず前金でお願い致します。

▽編集後記△
異常気象の続くなか梅雨に入りましたが、会員の皆様お変わりございませんか。例年の如くハラハラのし通しでしょうか。例年の如くおりました。御多忙中を御奇聴下さいます。方々厚く御礼申し上げます。
尚、久保様には交遊便り等、お手伝いいただきました。会員各位のご健勝とご多幸を祈ります。
昭和五十九年七月
吉田 幸 (37中)
岡道子 駒 (8中)

支部一覽表

札幌	幹事	池田 和子 (33中)	〒060 札幌市豊平区福住三条1-6-5 電 (011) 852-1713
仙台	幹事	大脇 静枝 (16中)	〒980 仙台市上杉5-3-70 電 (0222) 22-0311
藤沢	幹事	清野 和子 (37北)	〒251 藤沢市鶴沼藤ヶ谷3-14-4 電 (0466) 22-7563
静岡	幹事	石上 千恵子 (28西)	〒421-02 静岡県志太郡大井川町上新田829 電 (05462) 2-3635
名古屋	幹事	亀山 洋子 (37北)	〒461-31 岐阜市芥見1947 電 (0582) 43-2701
北陸	幹事	土田 一枝 (37中)	〒920 金沢市西町3-15 電 (0762) 23-2777
京都	幹事	櫻田 文枝 (23西)	〒600 京都市左京区下鴨北園町84 電 (075) 781-1270
関西	幹事	梅井 弥栄 (24中)	〒567 神戸市灘区鶴甲2-11六甲台ハウス3-502 電 (078) 821-5962
四国	幹事	安田 久代 (30東)	〒760 丸亀市山北町713-4 電 (08772) 2-2901
下関	幹事	水町 直房 (35-5)	〒731 下関市阿弥院寺町赤間神宮 電 (0832) 31-4138
福岡	幹事	伊丹 初子 (11西)	〒810 福岡市中央区平尾3-27-19 電 (092) 52-9117
長崎	幹事	吉見 としえ (24西)	〒850 長崎市北崎町27-19 電 (0958) 56-4488
熊本	幹事	福田 道子 (36中)	〒960 熊本市新大江町1-10-22 電 (0963) 66-1456
米子	幹事	白石 喜代子 (33西)	〒680 米子市河崎3315-38浜河崎団地 電 (0859) 29-5548
自由が丘	幹事	荒井 香和子 (23東)	〒142 目黒区中根2-17-6 電 (03) 717-1327
武蔵野	幹事	久保 けい (9東)	〒140 武蔵野市吉祥寺北町2-18-7 松田方 電 (0422) 22-2884
文豊	幹事	岡 博子 (19西)	〒110 豊島区築港1-4-3 電 (03) 941-3090
鎌倉	幹事	山岡 尚子 (24西)	〒220 鎌倉市福が谷1-8-10 電 (0467) 25-0678
茅ヶ崎	幹事	久木田 翠 (27南)	〒243 茅ヶ崎市養沼海岸3-7 電 (0467) 82-5651
所沢	幹事	秋山 踏子 (38東)	〒358 所沢市寿町20-15 電 (0429) 22-2053